

令和 5年度予算見積調書

課室名：保健医療政策課
 担当名：企画・構想担当
 内線：3526

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S23	地域保健医療計画等推進事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	地域保健医療計画推進費		
事業期間	平成30年度～令和5年度	根拠法令	医療法 高齢者の医療の確保に関する法律			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット	3 3-3, 3-4, 3-5, 3-7
1 事業概要	<p>良質かつ適切な医療提供体制を確保するとともに県民の健康の保持と医療の効率的な提供を推進するため、関係者で構成する協議会を設置し、埼玉県地域保健医療計画（第7次）の推進及び第8次計画の策定を検討する。また、地域医療構想の達成に向けた協議を進める。</p> <p>ア 県計画の推進 6,543千円 イ 圏域別取組の推進 13,639千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県計画の推進 6,543千円 関係機関等との緊密な連携により計画を推進するために設置した「埼玉県地域保健医療計画推進協議会」を運営する。 また、地域医療構想を推進するため「地域医療構想推進会議」を運営する。</p> <p>イ 圏域別取組の推進 13,639千円 地域保健医療計画の推進及び地域医療構想の達成を推進するため、各二次保健医療圏に設置する「地域保健医療協議会」及び「地域医療構想調整会議」を運営する。 地域医療構想の実現に向けた協議を活性化させるため、各会議に地域医療構想アドバイザーを派遣する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 県計画の推進 埼玉県地域保健医療計画（第7次・平成30年度～令和5年度）に基づき、関係者間の密接な連携のもと、計画の効果的な推進を図り、併せて第8次計画の策定に向けて必要な検討を行う。 また、有識者や医療関係者から成る「埼玉県地域医療構想推進会議」により、地域医療構想の達成に向けて全県的な課題についての検討を行う。</p> <p>イ 圏域別取組の推進 各二次保健医療圏において関係者間の緊密な連携のもと、圏域別取組の推進を図るとともに、地域医療構想の達成を推進するための協議を行う。</p> <p>(3) 事業効果 関係者間の相互理解・密接な連携の下に計画の効果的な推進を図ることができる。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財源内訳							一般財源	前年との 対比
		繰入金								
決定額	20,182	5,436							14,746	1,130
前年額	19,052	5,362							13,690	

事業内訳書

事業名	地域保健医療計画等推進事業費		
単位事業名	県計画の推進	予算額	6,543千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,316	0	委員謝金
旅費	19	0	各圏域会議事務局との連絡調整
需用費	36	0	お茶代、消耗品、資料印刷費
役務費	33	0	郵便料
委託料	4,989	71	病床機能報告定量基準分析業務委託
使用料及び賃借料	150	△28	会議室使用料
合計	6,543	43	

単位事業名	圏域別取組の推進	予算額	13,639千円
-------	----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	12,434	2,001	委員謝金

単位事業名	圏域別取組の推進	予算額	13,639千円
-------	----------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	82	0	各圏域会議委員等との連絡調整
需用費	355	△34	お茶代、消耗品、資料印刷費
役務費	300	0	郵便料
委託料	414	△880	さいたま地域保健医療協議会業務委託
使用料及び賃借料	54	0	会議室使用料
合計	13,639	1,087	